

# 地域包括支援センターだより

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者のみなさんの身近な相談窓口です！

## ■問い合わせ先 地域包括支援センター

みなみかわち ☎(44)3002  
こくぶんじ ☎(43)1229  
いしばし ☎(51)0633

認知症とロボットの簡易チェックができるようになります！

市では、インターネット上で認知症やロボット（運動機能低下）の簡易判定ができるサイトの運営を開始しました。ご自身だけではなく、ご家族の方がチェックをすることもできますので、ご自身・ご家族の物忘れや運動不足などが気になっている方は、ぜひこのシステムでチェックをして認知症や寝たきり予防・早期発見にお役立てください。

なお、認知症や高齢者の運動機能低下について気になる方は、各地域包括支援センターへご相談ください。

## 認知症の方を介護している 介護者交流会のお知らせ

認知症の方を介護している家族の交流会と情報交換の場として、第8回介護者交流会を開催します。お昼

を食べながら、ゆっくり、同じ立場の仲間同士の時間を過ごしてみませんか。

### ■日時

8月19日(金)

午前10時30分～午後2時

### ■会場

生涯学習情報センター

### ■対象者

現在、認知症の方を介護している方（ご本人の参加も可能です。）

### ■内容

- ・認知症ケアパスについて
- ・情報交換

### ■参加費

お弁当代 500円

### ■申し込み・問い合わせ先

基幹型地域包括支援センター  
☎(44)1118

## 介護保険事業所情報の提供 をお願いします。

市では「下野市介護保険ガイドブック」を作成します。下野市内にサービス提

供している介護保険事業所を対象として事業所情報の収集を行いますので、「下野市介護保険ガイドブック」に掲載を希望される事業所は、市ホームページから様式をダウンロードし、8月31日(水)までに報告をお願いします。

## 下野市の認知症サポーターが4000人になりました！

市では、平成27年3月に『下野市高齢者保健福祉計画』を作成しました。平成29年度末までに、65歳以上の高齢者3人に1人のサポーター4,000人を目指しました。現在サポーターは4,098人になりました。

今後とも子供から大人まですべての地域住民が認知症を理解し見守りできるまちづくりを目指します。

## 認知症サポーター養成講座 コーナー

認知症サポーターは、「なにか」特別なことをする人ではありません。認知症に対して正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して暖かい目で見守ることがスタートです。

○自治医科大学看護学部4年生と教員29名が認知症サポーターになりました。「医療者として家族への支援など学ぶことができました。」などの意見がありました。



○シルバー大学校OB石橋地区16名が認知症サポーターになりました。

○祇園小学校PTA31名が認知症サポーターになりました。PTAとしては、市内で初の講座開催となりました。

○石橋中学校1年生215名が認知症サポーターになりました。

○下野市商工会青年部16名が認知症サポーターになりました。「認知症に対する考え方が変わりました。」などの意見がありました。



認知症サポーター・養成講座を希望する団体がありましたら、各地域包括支援センターへお問い合わせください。